

宮田村の景観を考える会イベント第8弾

イベント

# 宮田祇園祭と ともに楽しむ 「まちなか」 イベント

2017年 7月15日(土)

場所／宮田村町二区公民館(旧道沿い)

- ・みやだ探検ガイドツアー「伊那街道と宮田宿の歴史」
- ・宮田まちなか博物館「宮田宿と祇園祭の歴史展」
- ・おやすみ処「宮田まちなか福祉広場」



※駐車場が狭いことに加え、16時半から会場周辺が車両通行止めになるため、宮田村役場駐車場などをご利用ください。



主催／宮田村の景観を考える会

協力／宮田村、宮田村教育委員会、長野県立歴史館、町二区、町区氏子総代会、神輿会、タカノ株式会社、社会福祉法人親愛の里シンフォニー

社会福祉法人日本聴導犬協会、長野県西駒郷まめ匠・わーく宮田、手づくり屋、宮田村インターネット博物館、早稲田大学景観・デザイン研究室 (順不同)

宮田村の景観を考える会イベント第8弾

# 宮田祇園祭とともに 楽しむ「まちなか」イベント

2017年 7月15日(土) 宮田村津島神社祇園祭に  
あわせて開催

場所／宮田村町二区公民館(旧道沿い)

10時00分～12時00分(10時00分講演開始・11時00分ツアー開始)

無料

## みやだ探検ガイドツアー「伊那街道と宮田宿の歴史」

まち歩きを楽しみながら、伊那街道の成り立ちや宮田宿の歴史を学ぶ人気のガイドツアーです。今年は講演会とセットになっています。当日の飛び込み参加大歓迎。お問い合わせは宮田村公民館へ(☎0265-85-2314)。



江戸時代の町屋(昨年のツアー)



街道筋の美しい蔵(昨年のツアー)

9時00分～12時00分(午前の部)・15時00分～20時30分(午後の部)

無料

## 宮田まちなか博物館「宮田宿と祇園祭の歴史展」

宿場町の面影が残る宮田の町並みの魅力に加え、今年は奇祭祇園祭の歴史にせまるパネル等を強化して展示します。祇園祭の1日だけ開設する特別展です。



宿場町の古地図(昨年の博物館)



宿場に関するパネル展示(昨年の博物館)

17時00分～21時00分(21時00分には閉場いたします)

## おやすみ処「宮田まちなか福祉広場」

賑わう祇園祭会場の一角に、ご自由にお立ち寄りいただける休憩スペースを設置します。村内の福祉団体(親愛の里シンフォニー、日本聴導犬協会、西駒郷信州まめ匠・わーく宮田)や手づくり屋による自主製品の販売やPR活動も行います(参加団体ごとに終了時間が異なります)。



賑わう会場(昨年の広場)



夜の会場(昨年の広場)

## 宮田村の景観を考える会とは?

宮田村の「まちなか」は、伊那街道宮田宿の面影(おもかげ)をしのばせる町屋・蔵・水路などが数多く残り、祇園祭は「賑わい」を今に伝えます。そして、この「まちなか」には複数の福祉関係の施設が近所に立地しています。

「宮田村の景観を考える会」は、2015年に宮田村の景観計画の議論にかかわった有志が中心となり発足しました。宮田村全域に広がる美しい景観や「まちなか」の特徴を活かし、地域住民や来訪者が障がいをもった方々と一緒に歴史・文化・風土を味わい、交流を深め、賑わいを再生することをめざしています。

※この事業は、2017(平成29)年度の長野県地域発元気づくり支援金と宮田村地域づくり支援事業補助金を活用しています。